

# 環境・社会報告書2011 GRIガイドライン対照表

項目	指 標	報告書 記載ページ
<b>1 戦略および分析</b>		
1.1	組織にとっての持続可能性の適合性と その戦略に関する組織の最高意思決定者の声明	3~4
1.2	主要な影響、リスクおよび機会の説明	3~4
<b>2 組織のプロフィール</b>		
2.1	組織の名称	2
2.2	主要なブランド、製品および/またはサービス	8、12、34
2.3	主要部署、事業会社、子会社および共同事業などの、組織の経営構造	2
2.4	組織の本社の所在地	2
2.5	組織が事業展開している国の数および大規模な 事業展開を行っているあるいは報告書中に掲載されている サステナビリティの課題に特に関連のある国名	2
2.6	所有形態の性質および法的形式	2
2.7	参入市場(地理的内訳、参入セクター、顧客/受益者の種類を含む)	2
2.8	報告組織の規模	2、34
2.9	規模、構造または所有形態に関して報告期間中に生じた大幅な変更	2
2.10	報告期間中の受賞歴	26
<b>3 報告要素</b>		
報告書のプロフィール		
3.1	提供する情報の報告期間(会計年度/暦年など)	2
3.2	前回の報告書発行日(核当する場合)	2
3.3	報告サイクル(年次、半年ごとなど)	2
3.4	報告書またはその内容に関する質問の窓口	2
報告書のスコープおよびバウンダリー		
3.5	報告書の内容を確定するためのプロセス	2、8~9
3.6	報告書のバウンダリー	2
3.7	報告書のスコープまたはバウンダリーに関する具体的な制限事項	2、32~33
3.8	報告組織間の比較可能性に大幅な影響を与える可能性がある その他の事業体に関する報告の理由	2、8
3.9	報告書内の指標およびその他の情報を編集するために 適用された推計の基となる前提条件および技法を含む、 データ測定技法および計算の基盤	32~33
3.10	以前の報告書で掲載済みである情報を再度記載することの 効果の説明、およびそのような再記述を行う理由	27
3.11	報告書に適用されているスコープ、バウンダリーまたは 測定方法における前回の報告期間からの大幅な変更	30、32
GRI内容索引		
3.12	報告書内の標準開示の所在場所を示す表	ホームページ
<b>4 ガバナンス、コミットメント、および参画</b>		
ガバナンス		
4.1	戦略の設定または全組織的監督など、特別な業務を担当する 最高統治機関の下にある委員会を含む統治構造(ガバナンスの構造)	19
4.2	最高統治機関の長が執行役員を兼ねているかどうか	19
4.4	株主および従業員が最高統治機関に対して提案または 指示を提供するためのメカニズム	19~20
4.8	経済的、環境的、社会的パフォーマンス、さらにその実践状況に 関して、組織内で開発したミッション(使命)および バリュー(価値)についての声明、行動規範および原則	8~9
4.9	組織が経済的、環境的、社会的パフォーマンスを特定し、 マネジメントしていることを最高統治機関が監督するためのプロセス	28
外部のイニシアティブへのコミットメント		
4.11	予防的アプローチまたは原則への取り組み	27~33
4.12	組織が同意または受諾する外部イニシアティブ	2
4.14	組織に参画したステークホルダーグループのリスト	10
4.15	参画してもらったステークホルダーの特定および選定の基準	10
4.16	ステークホルダー参画へのアプローチ	6、12、14 16~18、20 23~24、26
4.17	その報告書を通じた場合を含め、ステークホルダー参画を 通じて浮かび上がった主要なテーマおよび懸念事項と それらに対して組織がどのように対応したか	2、11~12
<b>5 マネジメント・アプローチに関する開示とパフォーマンス指標</b>		
経済		
マネジメント・アプローチ		3~4 8、34

項目	指 標	報告書 記載ページ
経済的パフォーマンス		
EC1	創出および分配した経済的価値	34
EC2	気候変動による、組織の活動に対する財務上の影響およびその他のリスクと機会	28~30
市場での存在感		
EC6	主要事業拠点での地元のサプライヤー(供給者)についての方針、 業務慣行および支出の割合	15~16、21
間接的な経済的影響		
EC8	主に公共の利益のために提供されるインフラ投資およびサービスの展開と影響	22~24
環境		
マネジメント・アプローチ		
原材料		
EN1	使用原材料の重量または容積量	32
EN2	リサイクル由来の使用原材料の割合	31
エネルギー		
EN3	1次エネルギー源ごとの直接的エネルギー消費量	32
EN5	省エネルギーおよび効率改善によって節約された総エネルギー量	32~33
EN6	エネルギー効率の高いあるいは再生可能エネルギーに基づく製品および サービスを提供するための率先取組およびエネルギー必要量の削減量	31
水		
EN8	水源からの総取水量	32~33
排出物、廃水および廃棄物		
EN16	重量で表記する、直接および間接的な温室効果ガスの総排出量	29~33
EN18	温室効果ガス排出量削減のための率先取組みと達成された削減量	28~31
EN20	種類別および重量で表記する NOx、SOxおよびその他の著しい影響を及ぼす排気物質	32~33
EN21	水質および放出先ごとの総排水量	32
EN22	種類および廃棄方法ごとの廃棄物の総重量	31~33
遵守		
EN28	環境規制への違反に対する相当な罰金の金額および罰金以外の制裁措置の件数	31
社会(公正な労働条件)		
マネジメント・アプローチ		
雇用		
LA1	雇用の種類、雇用契約および地域別の総労働力	2
LA2	従業員の総離職数および離職率の年齢、性別および地域による内訳	25
LA3	派遣社員またはアルバイト従業員には提供されないが 正社員には提供される福利	26
労使関係		
LA4	団体交渉協定の対象となる従業員の割合	26
労働安全衛生		
LA6	公式の労使合同安全衛生委員会の対象となる総従業員の割合	26
LA7	地域別の、障害、業務上疾病、損失日数、欠勤の割合および業務上の総死亡者数	26
LA8	深刻な疾病に関する教育、研修、カウンセリング、予防および危機管理プログラム	25~26
LA9	労働組合との正式合意に盛り込まれている安全衛生のテーマ	26
研修および教育		
LA11	従業員の技能管理および生涯学習のためのプログラム	25
LA12	定期的なパフォーマンスおよびキャリア開発の レビューを受けている従業員の割合	17~18、26
多様性と機会均等		
LA13	性別、年齢、マイノリティーグループおよびその他の多様性の指標に従った、 統治体(経営管理職)の構成およびカテゴリー別の従業員の内訳	25
社会(社会)		
不正行為		
SO3	組織の不正行為対策の方針および手順に関する研修を受けた従業員の割合	20
社会(製品責任)		
マネジメント・アプローチ		
顧客の安全衛生		
PR1	製品およびサービスの安全衛生の影響について、改善のために 評価が行われているライフサイクルのステージ、ならびにそのような手順の 対象となる主要な製品およびサービスのカテゴリーの割合	15~16
製品およびサービスのラベリング		
PR5	顧客満足度を測る調査結果を含む、顧客満足に関する実務慣行	17
顧客のプライバシー		
PR8	顧客のプライバシー侵害および顧客データの紛失に関する 正当な根拠のあるクレームの総件数	17